

2nd Adaptive Stand-up Tennis Tokai Tournament

第2回障がい者立位テニス東海大会

報告書 Report



General Incorporated Foundation
JAPAN ADAPTIVE STAND-UP TENNIS ASSOCIATION

一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会

2025.8.4

第2回障がい者立位テニス東海大会 実施概要

- **日 時** 実施日:2025年7月13日(日)
受付開始 9:30～、開会式 10:00～、試合開始 10:30～
- **場 所** 愛知県口論義運動公園テニスコート
愛知県日進市北新町西口論義 323-8
(屋外オムニコート 16面 No.1~16使用)
- **主 催** 一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会 (JASTA)
東海大会実行委員会
- **特別協賛** セントラル・タンクターミナル株式会社・石川医院
- **協 賛** Alpen NAGOYA・HEAD Japan
- **グレード** JASTA 1,000 point
- **大会委員長** 柴谷 健 (JASTA)
- **競技委員長** 中川勝就 (公益財団法人日本プロテニス協会)



- **参加資格** 身体障害者手帳を保有し、肢体に障がいがある方
(四肢のいずれかの切断、欠損、片麻痺、四肢麻痺、先天性の奇形)
- **ク ラ ス** PST-1・PST-2・PST-3・PST-5
- **出場者数** PST-1 = 7名・PST-2 = 8名・PST-3 = 6名・PST-5 = 3名
- **参 加 費** 5,000円 (一般)・3,000円 (JASTA PLAYERS CLUB会員)
- **競技種目** シングルス
- **審判方法** セルフジャッジ
- **競技方法** PST-1・PST-2・PST-3 = トーナメント方式
JTA テニスルール・本戦全て1セットマッチ
PST-5 = ラウンドロビン方式
規定のコートサイズ、オレンジボール使用、1セットマッチ
それ以外はJTA テニスルールに準じる
- **使 用 球** PST-1・PST-2・PST-3 = ヨネックス ツアープラチナム
PST-5 = ヨネックス マッスルパワーボール30(オレンジボール)
- **表 彰** 各クラス 優勝・準優勝
- **来場者数** 約20名

開催へのご支援お礼

初めてお借りする会場にて開催された第2回大会を大きな事故もなく大会を終えられました事を皆さまにご報告し、ご支援頂いた全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

雨に悩まされた昨年の第1回大会とは打って変わって、体温に迫る気温の暑い1日となりました。会場はコートを見下ろせる大会運営には理想的な配置で、選手は屋根のある風通しの良い場所で待機できたことも助かりました。それでも午後に WBGT 値が厳重警戒値に達したため、安全を優先し予定していた交流イベントを中止し、全試合を予定通り終了した時点で大会成立といたしました。

今大会では弊協会にとって「初めて」が2つありました。1つめは会場です。弊協会では積極的に地方自治体が所有する運動公園を利用させて頂くようにしていますが、今回初めて「県」の施設をお借りすることができました（これまで「市」の施設）。口論義運動公園では、障がい者の大会利用は初めてとの事でしたが、施設管理者様に様々なご配慮頂きお礼申し上げます。2つめは弊協会主催大会へ初めて繋がりができた2社からのご協賛です。地元ゆかりの企業として Alpen NAGOYA 様から初めてご支援いただきました。また HEAD Japan 様からも初めてご協賛をお申し出頂きました。

協力を名乗り出てくださいました運営スタッフの皆様には、本部運営、設営撤収やボールパーソンをお手伝いいただけて、とても助かりました。この大会を定着させ東海地域での選手数が増え、大会以外でも活動ができることを願っております。

この競技をパラリンピック種目入りやプロ化も目指せる夢のある競技に育てていけるよう、弊協会も、地道に活動を続け、国内での競技の普及発展に努めて参ります。今後も立位テニスにご期待ください。

第2回障がい者立位テニス東海大会
大会委員長

柴谷 健 Ken SHIBATANI



今大会にご協力頂いた皆さま

<会場関係>

山崎桂子様（愛知県口論義運動公園）

<大会運営スタッフ> 敬称略

大会本部

JASTA PARTNERS CLUB（中川勝就 JPTA プロコーチ・成島代志子 JPTA プロコーチ・坂倉陽子）

大会ドクター

JASTA PLAYERS CLUB（太田詔 出場選手兼務）

ボールパーソン・受付・運営

JASTA PARTNERS CLUB（雨宮郁夫・神崎千鶴・庄内久美・宮下守弘）

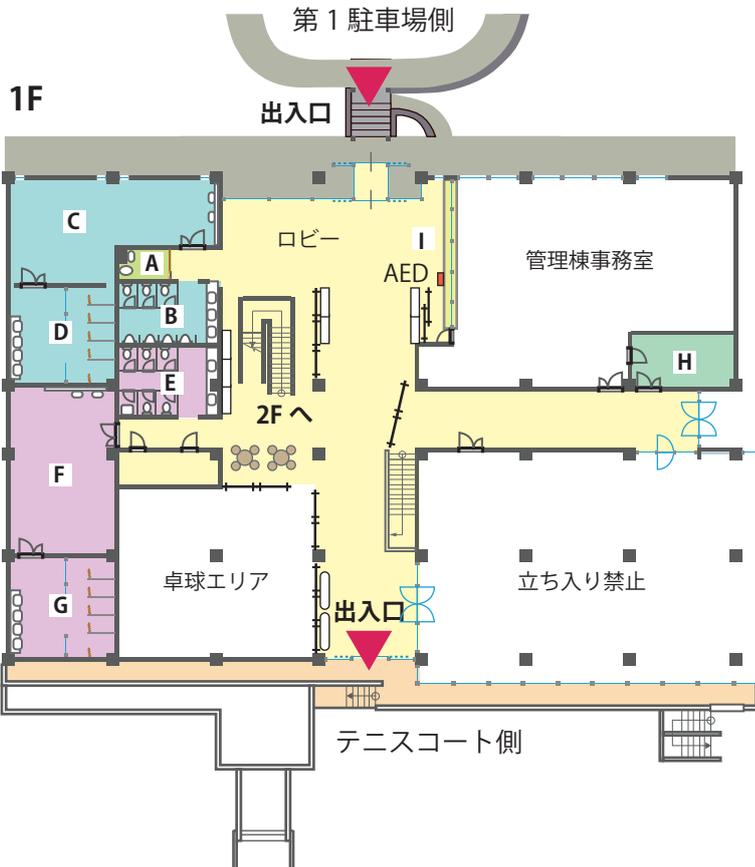
一般（今村佳奈子・坂野通俊・庄内渚紗・鈴木菊乃・鈴木康司）

心よりご協力に感謝申し上げます。

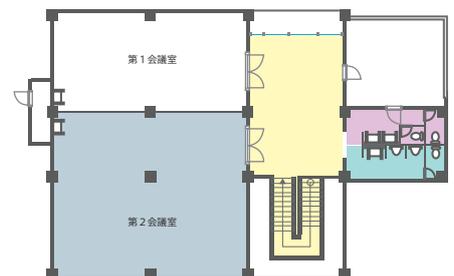
会場アクセス



管理棟内部案内図



- A 身障者用トイレ
- B 男子トイレ
- C 男子更衣室
- D 男子シャワー室
- E 女子トイレ
- F 女子更衣室
- G 女子シャワー室
- H 救護室
- I 管理棟受付
- J 第二会議室（雨天待機スペース）



スケジュール

- 2024年7月1日 ● 会場視察
・第1回東海大会終了の翌日に周辺の運動公園を視察し、口論義運動公園で翌年度の優先予約申し込みについて説明を受ける
- 2024年9月下旬 ● 口論義運動公園から次年度の優先予約案内を受領
- 2024年11月4日 ● 口論義運動公園へ優先予約申し込み申請書を郵送にて提出
- 2024年12月17日 ● 日程確定通知受領
・関係者の半数以上が障がい者である場合、コート使用料は100%免除確約を得る
- 2025年6月初旬 ● 大会キービジュアル完成
- 2025年6月10日 ● 大会専用Webページ立ち上げ、出場申し込み受付開始
・大会要項リリース、出場申し込み開始
・各SNSで大会告知
・セントラル・タンクターミナル株式会社、石川医院の2社様より協賛が決定
・ポスターとチラシを作成、各所に配布し大会告知に協力を依頼
・運営スタッフ募集開始
- 2025年6月17日 ● 会場施設事前打ち合わせ・Alpen NAGOYA 打ち合わせ
・保険加入
- 2025年6月22日 ● 大会出場申し込み締め切り
- 2025年7月1日 ● ドロー会議
・表彰用品発注・お弁当発注
- 2025年7月4日 ● 仮ドロー発表・商品協賛決定
・プログラム印刷入稿・当日配布資料・サイン作成・運営マニュアル作成
・協賛バックバナー発注
- 2025年7月8日 ● 当日の案内を出場選手と運営スタッフにメール送付
・各種制作物受領・大会備品を搬入車両に積み込み
- 2025年7月12日 ● 大会実行委員会が現地入り
- 2025年7月13日 ● 大会当日
- 2025年7月14日 ● 大会関係者へ大会終了報告メール
- 2025年8月4日 ● 大会報告書作成
・報告書・収支報告書作成

ドロー・結果 PST-1

プレゼンター：柴谷健（東海大会委員長）

Photo by JASTA



優勝 藤川昌大選手（徳島県）

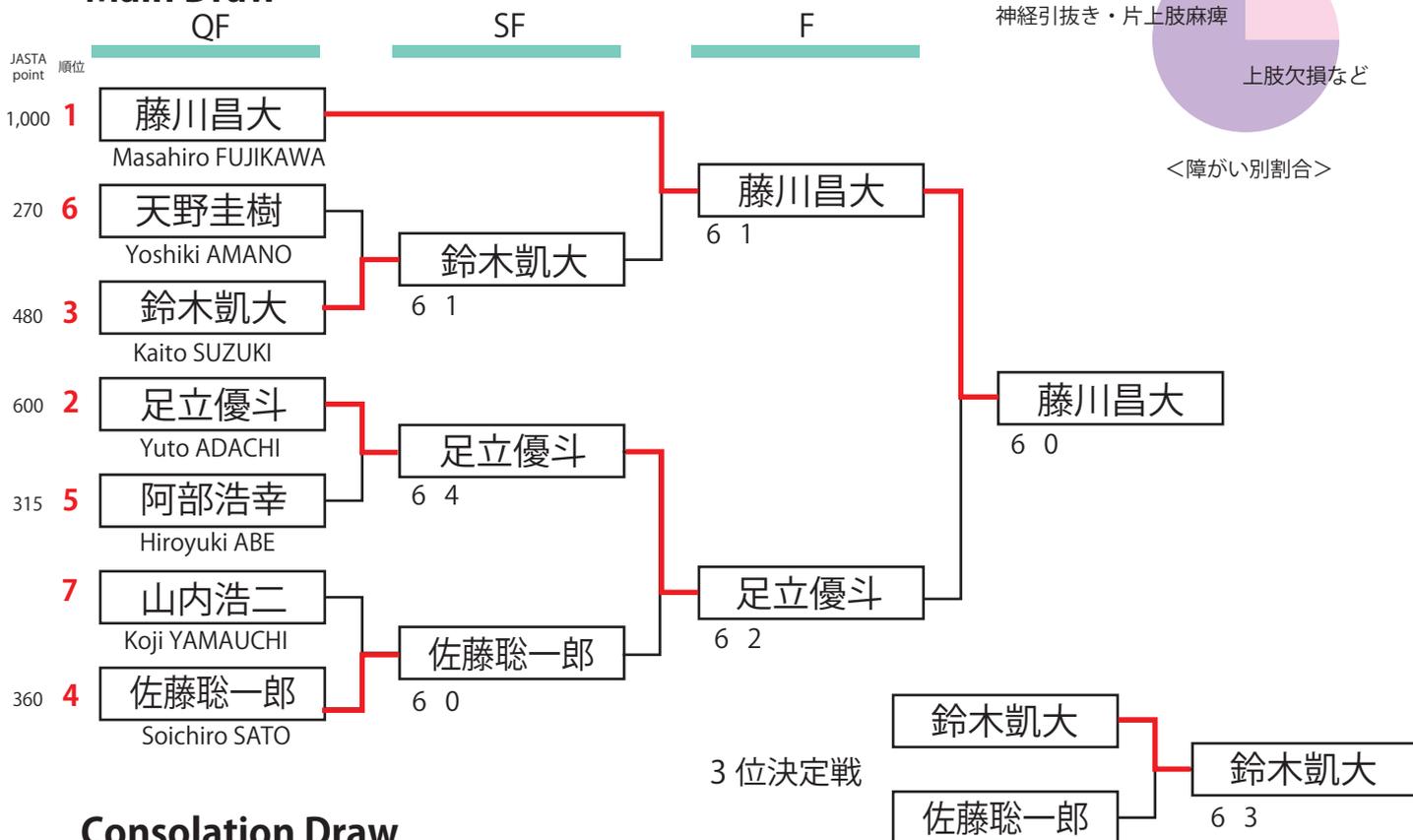
Photo by JASTA



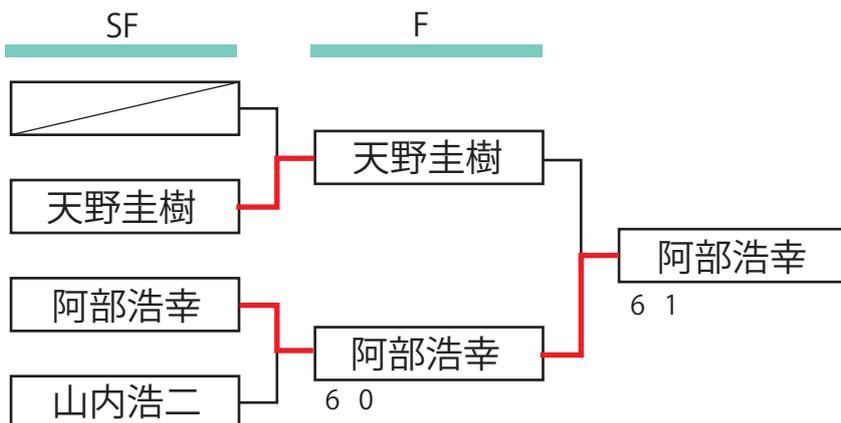
準優勝 足立優斗選手（兵庫県）

本戦・コンソレーション：1セットマッチ（ゲームカウント 6-6 になったら 7pt タイブレイク）

Main Draw



Consolation Draw



ドロー・結果 PST-2

プレゼンター：柴谷健（東海大会委員長）

Photo by JASTA



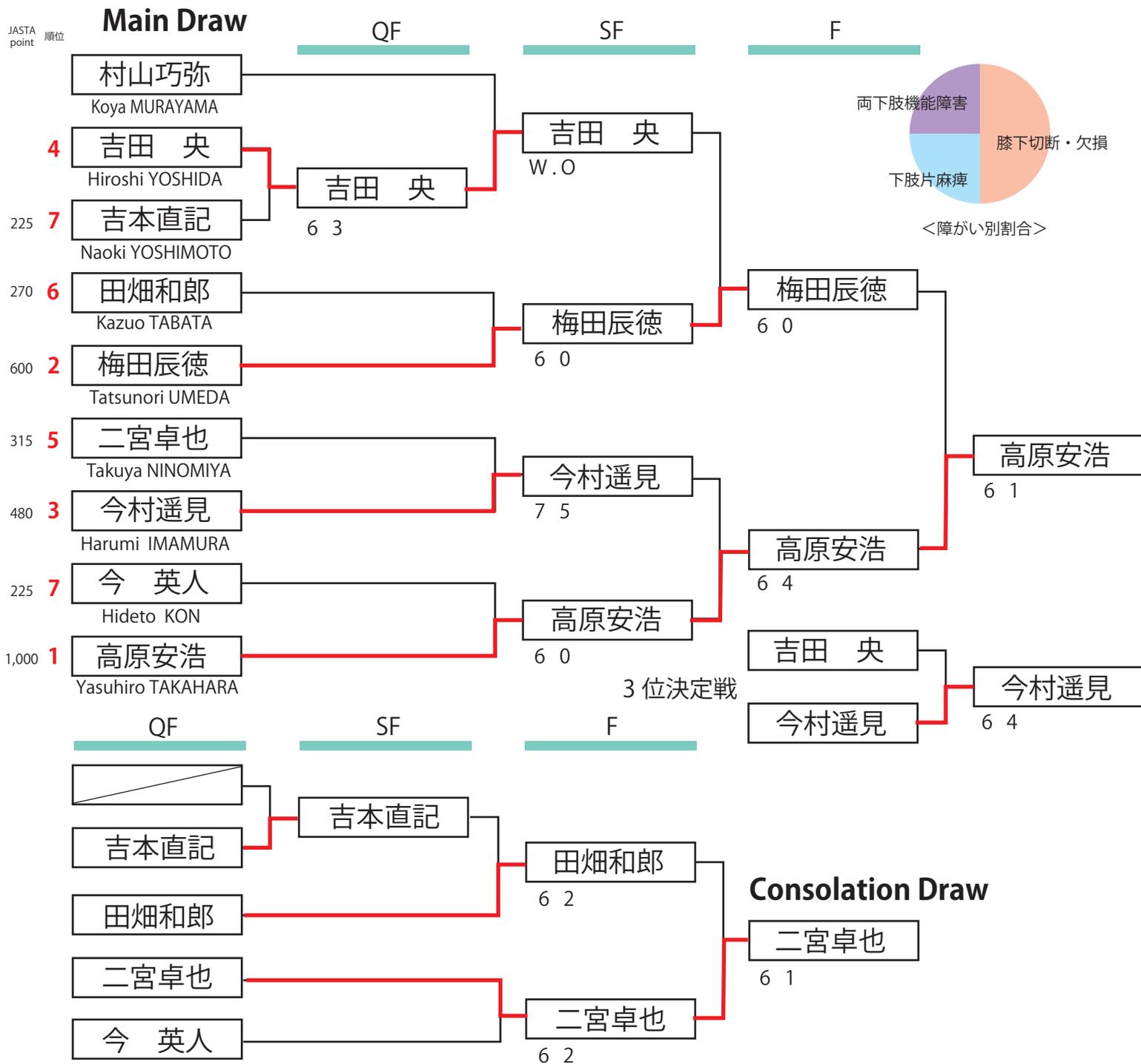
優勝 高原安浩選手（東京都）

Photo by JASTA



準優勝 梅田辰徳選手（岐阜県）

本戦・コンソレーション：1セットマッチ（ゲームカウント 6-6 になったら 7pt タイブレイク）



ドロー・結果 PST-3

プレゼンター：柴谷健（東海大会委員長）

Photo by JASTA



優勝 岸俊介選手（神奈川県）

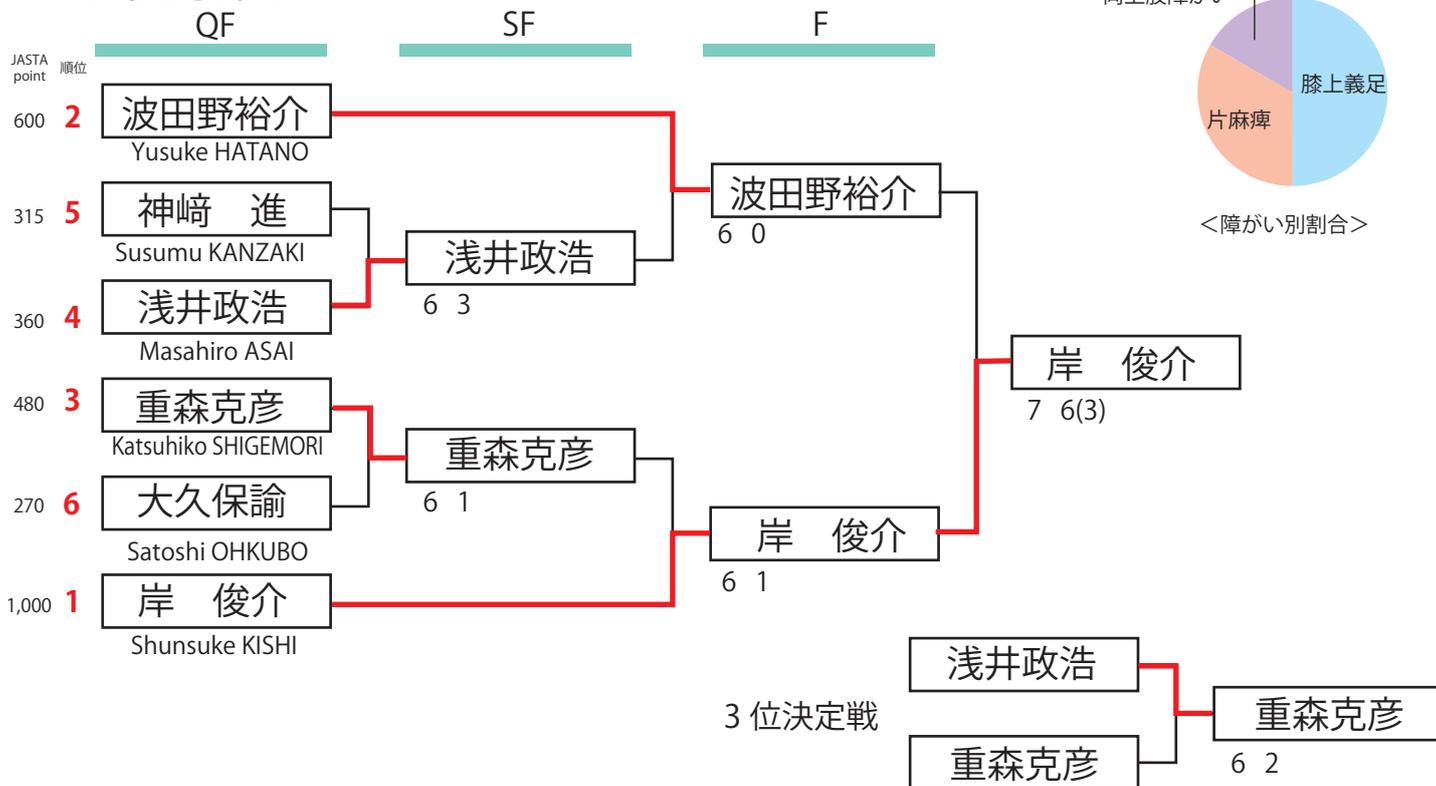
Photo by JASTA



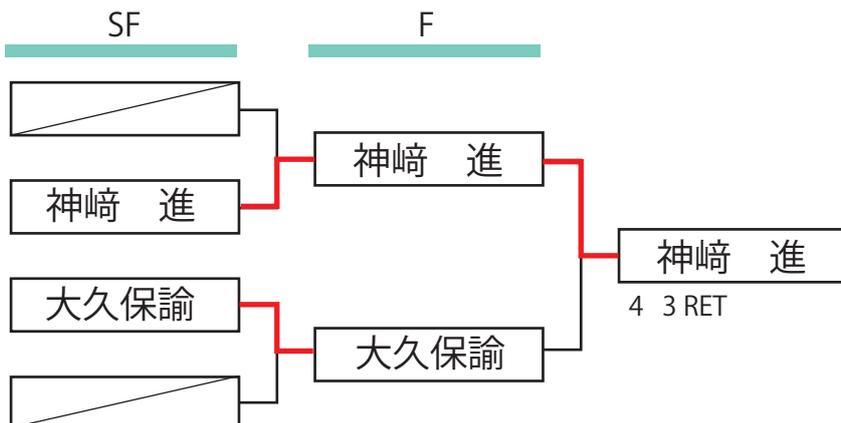
準優勝 波田野裕介選手（神奈川県）

本戦・コンソレーション：1セットマッチ（ゲームカウント 6-6 になったら 7pt タイブレイク）

Main Draw



Consolation Draw



ドロー・結果 PST-5

プレゼンター：柴谷健（東海大会委員長）

Photo by JASTA



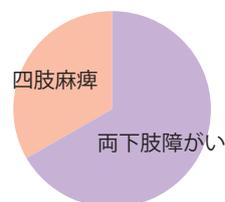
優勝 青木祐成選手（東京都）

Photo by JASTA



準優勝 太田 詔選手（千葉県）

本戦：1セットマッチ（ゲームカウント 6-6 になったら 7pt タイブレイク）



<障がい別割合>

Main Draw

	Yusei AOKI	Kana OWAKI	Sho OHTA	勝負	順位	JASTA point
青木祐成		⑥ 2	⑥ 2	2—0	1	1,000
大脇佳奈	2 6		3 6	0—2	3	480
太田 詔	2 6	⑥ 3		1—1	2	600

PST-4 と PST-6 はエントリーがなかったため実施しませんでした



各クラス優勝者の皆様



各クラス準優勝者の皆様

Photo Gallery

Photo by JASTA・Naoki YOSHIMOTO・Ikuo AMEMIYA



バナー掲出



Alpen NAGOYA 和多様



大会本部



大会受付



受付配布物



選手とスタッフにのり弁当を配布



PST-5 はジュニアネットで仕切り



ゲームカウンター持ち込み



阿部選手



天野選手



佐藤選手



鈴木選手



山内選手



今村選手



今選手



田畑選手



二宮選手



吉田選手



吉本選手



浅井選手



大久保選手



神崎選手



重森選手



大脇選手

収入の部

項目	金額(円)	内容
参加費	79,000	5,000円/一般2名・3,000円/会員23名
特別協賛金	70,000	1社
広告協賛金	30,000	1社
寄付	83,000	4名
協会負担金	241,617	収入より支出が上回る分を負担
収入合計	503,617	

支出の部

項目	金額(円)	内容
会場使用料	9,480	16面8時間(コート使用料100%免除)、第2会議室使用料のみ
印刷費	30,211	A2ポスター40枚、A4チラシ400枚 A4パンフレット120部、A4報告書100部
デザイン版下作成費	25,000	R-WORKS
会場装飾費	21,616	協賛バックバナー、クラスバナー
配布・掲示資料制作費	3,000	要項・ドロー表・オーダーオブプレイ等
備品費	0	新規購入なし
オレンジコート作成備品費	0	既存流用
試合球(イエローボール)	20,988	2球入り30缶 60球
試合球(オレンジボール)	2,475	1ダース入り 12球
事務用品費	0	既存流用
表彰用品費	34,846	優勝カップ4点、準優勝盾4点、副賞
参加賞費	0	Alpen NAGOYA様とHEAD Japan様より協賛
送料・通信費(※)	5,050	発送費
衛生・救護用品費	0	新規購入なし
無線機レンタル費	28,600	10台
会議費	2,405	ドロー会議等
選手・スタッフ昼食費	19,384	お弁当+水
スタッフ謝金	74,000	5,000円/2名、3,000円/8名、宿泊費補助10,000円/3名
旅費交通費	28,114	高速料金、ガソリン代
イベント保険費	3,045	50名(選手、スタッフ、帯同者)
大会本部経費	173,225	競技委員長、副委員長、ドクター謝金、本部交通宿泊費
大会記録費	0	JASTA本部が兼務
企画・資料作成費	25,000	space design studio arc
雑費(※)	2,178	振込手数料ほか
未精算分見込み	約 5,000	報告書送料など 約 5,000円見込み
支出合計	503,617	(※) 8月4日現在未精算の大会経費有り

収支差額 収入合計 503,617円 - 支出合計 503,617円 = 0円

※ 8月4日現在、未精算の支出があります。支出では見込み額を計上、収入より支出が上回る場合は協会負担金を拠出し収支がプラスマイナス0になるようにします。余剰金は協賛各社さまとの取り決めにより弊協会活動費に算入します。

The 2nd Champions & Runners 第2回チャンピオンと準優勝者

Photo by JASTA・Naoki YOSHIMOTO



PST-1 優勝 右上肢引き抜き損傷の藤川昌大選手



PST-1 準優勝 左上肢引き抜き損傷の足立優斗選手



PST-2 優勝 左下腿義足のの高原安浩選手



PST-2 準優勝 下肢の指機能全廃の梅田辰徳選手



PST-3 優勝 左大腿義足の岸 俊介選手



PST-3 準優勝 左大腿義足の波田野裕介選手



PST-5 優勝 頸髄損傷の青木祐成選手



PST-5 準優勝 両下肢障害の太田 詔選手